

# 「慢性疾病をもつ子の「育ち」のために」

## ～ 地域での相談役 保健所での支援 交流会 シリーズ (5) ～

【内容】 お子さんが生れた時から疾病を抱えていた場合、長期療養が必要な場合等、どのような状況においても、お子さんは「育つ力」をもち、成長していきます。慢性疾病をもつ子の“育ち”のために何が必要なのか、5回シリーズで参加者の皆様と一緒に考えていきたいと思えます。

今回は最後のシリーズとして、保健所保健師より地域での相談、支援内容や活用できる母子保健や子育てサービス等の情報についてお話をいただいたり、プレイリーダーによる日常的にできる遊びの体験も行います。ぜひ、ご参加ください。

【対象】 都内在住 小児慢性特定疾病のお子さん（主に未就学児）と保護者  
関係機関職員

【定員】 本人・家族25組（先着順） 関係機関職員 15名 【参加費】 無料

【日時・プログラム】 平成31年1月26日（土曜日） 午後2時から午後4時まで

13:30 受付開始	テーマ	講師
14:00～          ～16:00	<b>講話：</b> <b>地域での相談、支援について</b> ・保健所、保健センター（保健師）の役割 ・保健所の療育相談について ・活用できる地域の母子保健、子育てサービス ・事例紹介 等	八王子市保健所 健康部 保健対策課 地域保健担当 保健師 片岡 幸子氏
	<b>遊びの実際</b> 日常的にできる遊びの体験・実技	難病のこども支援全国ネットワーク プレイリーダー
	<b>懇談</b> ・本日の講話や実技を受けての感想 ・日頃感じていること、聞いてみたいこと等	

【申込先・申込方法】 電話にて申込みください

東京都小児慢性特定疾病児童等自立支援事業自立支援員（認定NPO法人難病のこども支援全国ネットワーク）

電話番号：03-6801-6330 月曜日から金曜日まで 午前10時から午後6時まで

【申込期限】 平成31年1月21日（月曜日） ※申込み多数の場合はお断りする場合があります

【開催場所】 国立研究開発法人 国立成育医療研究センター 1階講堂

東京都世田谷区大蔵2丁目10-1



【アクセス】

○小田急線 成城学園前から バス 15分

成育医療研究センター前にて下車

○アクセスは複数あります

詳細は、国立成育医療研究センターHPにてご確認ください

【担当及び問合せ先】

東京都福祉保健局 少年社会対策部 家庭支援課

担当：楠・石野 電話 03-5320-4368（直通）

主催：東京都福祉保健局 少年社会対策部 家庭支援課

委託先：認定NPO法人難病のこども支援全国ネットワーク

共催：国立研究開発法人国立成育医療研究センター